

事 務 連 絡
平成26年12月5日

野菜茶業試験研究推進会議 茶業部会 関係機関 御中

〒428-8501
静岡県島田市金谷猪土居2769
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
野菜茶業研究所 金谷茶業研究拠点
企画管理部 業務推進室 茶業チーム
TEL 0547-45-4105
FAX 0547-46-3066
E-mail kikaku-cha@ml.affrc.go.jp

平成26年度野菜茶業試験研究推進会議茶業部会（専門・地域合同茶業部会）
の開催について

野菜茶業試験研究の推進につきましては、日頃よりご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、標記の件につきまして、下記のとおりご案内させていただきますのでご確認のうえ、担当者様のご出席方よろしくお願いいたします。
なお、不明な点等がございましたら、茶業チームまで連絡をお願いいたします。

記

1. 平成26年度野菜茶業試験研究推進会議茶業部会（専門・地域合同茶業部会）開催要領
2. 同上茶業部会議事日程
3. 平成26年度茶業部会専門分野別研究会及び専門・地域合同茶業部会（4部会合同開催）参加及び懇親会等申込書【提出期限：平成27年1月6日（火）】

※添付資料は、下記アドレスに掲載しております。（申込書様式ご利用できます。）

http://www.naro.affrc.go.jp/vegetea/introduction/kanaya/chagyo_kaigi/h26/index.html

平成26年度 野菜茶業試験研究推進会議茶業部会
(専門・地域合同茶業部会) 開催要領

部会長 野菜茶業研究所 茶業研究監

1. 趣旨

野菜茶業試験研究推進会議茶業部会における平成26年度の中央および地域の情勢報告、重点検討事項、成果情報の紹介、次年度の推進部会および研究会の開催計画等について検討する。

2. 開催日時

平成27年1月22日(木) 13時00分
～平成27年1月23日(金) 15時00分

3. 開催場所

野菜茶業研究所金谷茶業研究拠点 研修合同講義室

4. 議事

(1) 挨拶および中央情勢報告

茶業研究監、農林水産技術会議事務局、農林水産省生産局農産部地域作物課

(2) 専門分野別研究会の概要報告

(3) 専門区分への連絡・要望事項

1) 試験研究の推進上の課題、問題点

2) 行政部局、他の試験研究機関、外部委員等からの要望、提案、助言等

(4) 成果情報候補の紹介(専門)

(5) 地域情勢報告

各地方農政局、中央農業総合研究センター、近畿中国四国農業研究センター、九州沖縄農業研究センター

(6) 重点検討事項の検討 「茶園における地域の有機性資源活用技術の開発」

1) 話題提供

① 「鹿児島県の茶園における有機物利用の現状と問題点」(仮題)

鹿児島県農業開発総合センター 茶業部環境研究室 後藤 忍氏

② 「茶園に堆積した整せん枝残さの土壌還元による一酸化二窒素発生量の削減」

野菜茶業研究所 茶業研究領域 廣野祐平氏

③ 「世界農業遺産「静岡の茶草場農法」と茶草の有機性資源としての特徴」

静岡県農林技術研究所 茶業研究センター 小杉 徹氏

2) 府県別報告および総合討議

(7) その他検討事項

(8) 各茶業部会における検討

(9) 成果情報候補の紹介(地域) および部会としての「イチオシ」の検討(農業新技術2016候補の推薦)

(10) 地域・普及連絡会議で取り上げられた国が推進すべき技術的課題に関する検討報告

(11) 次年度の推進部会および研究会の開催計画

1) 次年度推進部会の重点検討事項

2) 次年度現地研究会(問題別研究会)の開催計画

3) 地域重要研究問題の素材の扱いおよび技術的課題候補の選定

- (12) 外部委員講評
- (13) その他

5. 参集範囲

- (1) 外部委員：袴田勝弘（(元) (株)日本政策金融公庫テクニカルアドバイザー）
- (2) 農林水産技術会議事務局、生産局関係各課、関係農政局
- (3) 農業生物資源研究所、農業環境技術研究所、国際農林水産業研究センター関係領域長等
- (4) 農業・食品産業技術総合研究機構本部、中央農業総合研究センター、食品総合研究所、近畿中国四国農業研究センター、九州沖縄農業研究センター、生物系特定産業技術研究支援センターの関係部長、研究領域長等
- (5) 関東東海北陸農業・近畿中国四国農業・九州沖縄農業各試験研究推進会議茶業推進部会都府県代表者等
- (6) 野菜茶業研究所関係研究グループ長、上席研究員等
- (7) その他部会長が必要と認めた者

6. 事務局および連絡先

事務局：野菜茶業研究所 企画管理部 業務推進室 茶業チーム

TEL:0547-45-4105 FAX:0547-46-3066 E-mail: kikaku-cha@ml.affrc.go.jp

連絡先：野菜茶業研究所 茶業研究領域 研究調整役（金谷担当） 松尾喜義

TEL:0547-45-4105 FAX:0547-46-3066 E-mail: matuok@affrc.go.jp

7. その他

- (1) この会議は、関東東海北陸農業試験研究推進会議茶業部会、近畿中国四国農業試験研究推進会議茶業推進部会、九州沖縄農業試験研究推進会議茶業推進部会との合同によるものである。
- (2) 資料作成、参加申し込み等詳細については、別途連絡する。

平成 26 年度専門・地域合同茶業部会開催

野菜茶業試験研究推進会議茶業部会

関東東海北陸農業試験研究推進会議茶業部会

近畿中国四国農業試験研究推進会議茶業推進部会

九州沖縄農業試験研究推進会議茶業推進部会

2015 年 1 月 22 日（木）～23 日（金）

野菜茶業研究所金谷茶業研究拠点研修合同講義室

議事次第

[1 月 22 日（木）]

1. 挨拶および中央情勢報告 13:00～13:30
野菜茶業研究所長、農林水産省生産局農産部地域作物課、農林水産省農林水産技術会議事務局
2. 専門分野別研究会の概要報告 13:30～13:45
3. 専門区分への連絡・要望事項 13:45～14:00
 3. 1 試験研究の推進上の課題、問題点
 3. 2 行政部局、他の試験研究機関、外部委員からの要望、提案、助言等
4. 成果情報候補の紹介（専門） 14:00～14:20
5. 地域情勢報告 14:20～14:50
関東農政局、東海農政局、近畿農政局、中国四国農政局、九州農政局、中央農業総合研究センター、近畿中国四国農業研究センター、九州沖縄農業研究センター

<休憩>

6. 重点検討事項の検討 15:00～17:00
テーマ：「茶園における地域の有機性資源活用技術の開発」
 6. 1 話題提供
 6. 1. 1 「鹿児島県の茶園における有機物利用の現状と問題点」
鹿児島県農業開発総合センター 茶業部環境研究室 後藤 忍氏
 6. 1. 2 「茶園に堆積した整せん枝残さの土壌還元による一酸化二窒素発生量の削減」
野菜茶業研究所 茶業研究領域 廣野祐平氏
 6. 1. 3 「世界農業遺産「静岡の茶草場農法」と茶草の有機性資源としての特徴」
静岡県農林技術研究所 茶業研究センター 小杉 徹氏
 6. 2 府県別報告および総合討議

7. その他検討事項

* 事務連絡

茶業チーム

<休会>

[1月23日(金)]

<再開>

8. 各茶業部会における検討

8:40~10:50

* 関東東海北陸・近畿中国四国茶業部会と九州沖縄茶業部会とに分けて検討してもらう。

* 主として以下の点について検討してもらう。

- ・ 成果情報候補の紹介（地域）および部会としての「イチオシ」の検討（農業新技術 2016 候補の推薦）
- ・ 地域・普及連絡会議で取り上げられた国が推進すべき技術的課題に関する検討報告
- ・ 次年度の推進部会および研究会の開催計画
- ・ その他（各部会独自のテーマ）

<休憩>

9. 成果情報候補の紹介（地域）および部会としての「イチオシ」の検討（農業新技術 2016 候補の推薦）

11:00~12:00

<昼休み>

10. 地域・普及連絡会議で取り上げられた国が推進すべき技術的課題に関する検討報告

13:00~13:35

11. 次年度の推進部会および研究会の開催計画

13:35~14:45

- 11. 1 次年度推進部会の重点検討事項
- 11. 2 次年度現地研究会（問題別研究会）の開催計画
- 11. 3 地域重要研究問題の素材の扱いおよび技術的課題候補の選定

12. 外部委員講評

14:45~14:55

(元) ㈱日本政策金融公庫テクニカルアドバイザー 袴田勝弘

13. その他

14:55~15:00

<閉会>